

# 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

8月25日、26日の2日間で本市において22例目から34例目となる感染者が確認されました。10歳未満から70歳代までの方13人で、現在、感染症指定医療機関に入院またはその調整がなされています。一日も早いご回復をお祈り申し上げます。詳しい行動歴や濃厚接触者の有無については、県の保健所が調査しています。市民のみなさまには県や市が発信する正確な情報に基づき、冷静な対応をお願いするとともに、感染された方やそのご家族に対して人権意識をもった十分なお配慮をお願いいたします。

市では園児および児童が感染したことを受けて、9月2日(水)まで感染者が確認された保育園の臨時休園並びに小学校の臨時休業と当該小学校区の児童クラブの臨時休所および児童館の臨時休館を決定したところです。

また、本日、山口県知事の会見が行われ、本市の飲食店における感染者の発生をクラスターであると判断することおよび本市の日の出地域を中心としたお酒を提供する飲食店を対象に、その従業員の方に対するPCR検査を実施することが発表されました。市としても県との連携を密にし、飲食店の従業員に対するPCR検査の早期実施に全面的に協力していくとともに、クラスターの早期収束および感染拡大防止に向けて、必要な対応・対策を随時講じて参ります。

市民のみなさまにおかれましては、連日のように感染者が発生していることにより、ご不安に感じておられる方も多いと思います。現在、保健所が濃厚接触者を確認していますが、感染者の増加に伴い、日に日にその人数が増えており、市内において感染リスクが非常に高まっている深刻な状況であると言えます。

今私たちに求められているのは、一人ひとりが感染予防対策を徹底し、新たな感染者を発生させないための行動を実践することです。このまま感染が連鎖し、感染経路不明者が多数発生する市中感染に繋がることは何としても食い止めなければなりません。

市民のみなさまにはご不便やご心配をお掛けしますが、今が感染拡大を防ぐ瀬戸際であるとの認識のもと、自身を守るため、大切な人を守るため、そして社会の機能を維持するために、重ねて基本的な感染予防対策の徹底をお願いするとともに、感染リスクの伴う行動を厳に控えるなど、慎重な判断に基づく適切な行動を取っていただきますよう、ご理解ご協力をお願いします。

令和2年8月26日

山陽小野田市長 藤田 剛二

※令和2年8月26日に市ホームページで発信したメッセージです。

## 山口県新型コロナウイルス感染症専用相談ダイヤル開設

山口県では、新型コロナウイルス感染症に関する症状や感染予防、検査方法などの相談に対し、直通で毎日24時間、専従スタッフによる適切な助言や情報提供が受けられる専門相談ダイヤルを開設しました。

**☎ 083-902-2510** 【毎日24時間対応】

※専用ダイヤルの開設に伴い、県健康増進課相談電話(083-933-3502)は、8月末をもって終了しました。  
※これまでの健康福祉センターの帰国者・接触者相談センターの電話番号は、この専用相談ダイヤルに一元化されました。